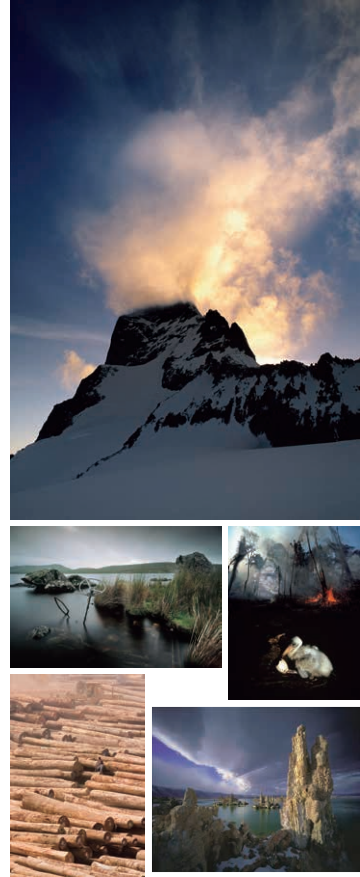


世界環境写真展

長野県環境保全協会
創立20周年記念事業

総勢61名の写真家による
地球を愛する心

International
Environment
Photograph
Exhibition



長野県環境保全協会創立20周年記念事業の一環として、環境意識の高い世界中の写真家から作品の寄贈を受けた、新潟県立自然科学館の協力により、「世界環境写真展」を開催する運びとなりました。壮大な手つかずの自然。破壊の危機に瀕した自然。人間と共生する自然。さまざまな視点で地球の今を捉えた環境写真から、第一線で活躍する写真家総勢61名の地球を愛する心を感じてください。会期中には、昆虫写真家の海野和男さんによるギャラリートーク「人間生活と世界の虫」を開催。

観覧無料

in MATSUMOTO
2018.11/13 tue - 11/19 mon
10:00 - 17:00

会場 信毎メディアガーデン
(信濃毎日新聞松本本社)
長野県松本市中央2-20-2

※11/17(土)10:30~11:45/14:00~15:15には、昆虫写真家の海野和男さんによるスライドトーク「人間生活と世界の虫」を開催



Slide Talk
スライドトーク開催

昆虫写真家 海野和男 氏 「人間生活と世界の虫」

海野 和男

Wakuo Ueno

11月17日(土)

○ 10時30分～11時45分

○ 14時～15時15分



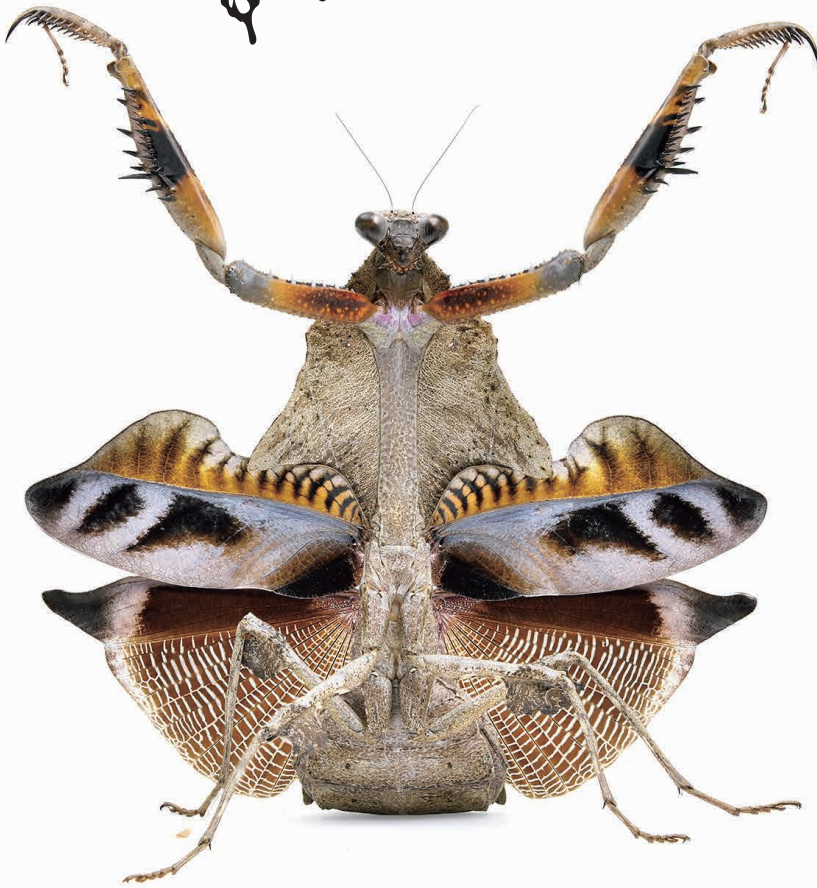
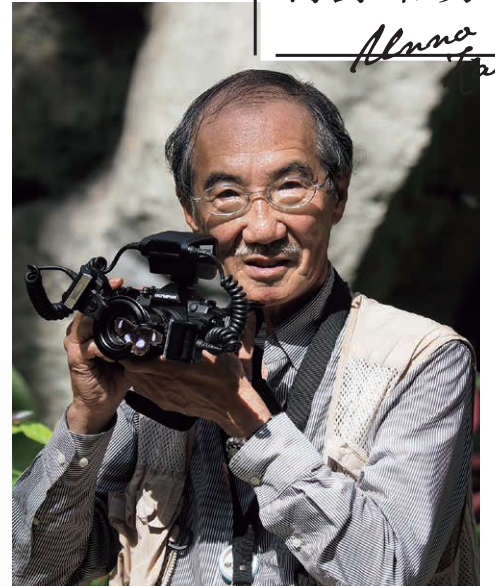
参加無料



1947年、東京生まれ。東京農工大学卒業。昆虫を中心とする自然写真家。学生時代よりアジアやアメリカの熱帯雨林に通い写真を撮り続ける。1990年から長野県小諸市にアトリエを構え、じっくり腰を据えて身近な自然を記録している。ホームページ「小諸日記」は1999年2月よりデジタルカメラで毎日その日撮影の写真にコメントを付けて発表している。

写真集「昆虫の擬態」(平凡社)で1994年日本写真協会年度賞受賞。主な著書に「蝶の飛ぶ風景」Butterflies(平凡社)、「デジカメ自然観察のすすめ」(岩波ジュニア新書)、「昆虫の世界へようこそ」(ちくま新書)など。最新刊は「子供に教えたムシの探し方・観察のし方」「デジタル一眼レフで撮る四季のネイチャーフォト」(サイエンス・アイ新書)「すごい虫の見つけかた」(草思社)。

日本自然科学写真協会会長。ニコールクラブ顧問、日本写真家協会、日本動物行動学会などの会員。



世界環境写真展

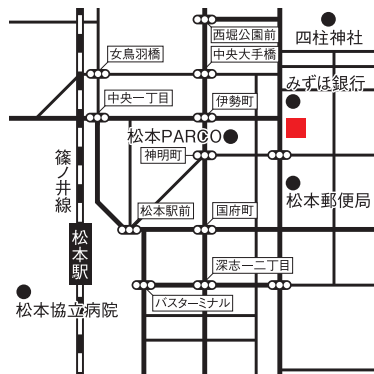
in MATSUMOTO

2018.11/13 tue - 11/19 mon
10:00 - 17:00

信毎メディアガーデン
(信濃毎日新聞松本本社)

長野県松本市中央2-20-2

会場



■ 写真家一覧

芥川 善行 天野 尚 伊藤 勝敏 海野 和男 上山 益男
川口 邦雄 川隅 功 熊切 圭介 栗林 慧 桑原 史成 小松 毅史
関口 照生 高砂 淳二 田中 光常 千葉 克介 内藤 忠行
中橋 富士夫 BAKU 齊藤 水野 克比古 八木 祥光 山下 大明
山梨 勝弘 吉野 信 林 明輝 渡部 佳則 Amanda Ronzoni
Andris Apse Anthony Neilson Brad Hill Colin Monteath
Colin Prior Daniel Knop David Greyo Douglas Dietiker
Dubi Roman Edward Parker Edwin Giesbers Enda Cavanagh
Eric Bergmeester Fabio Liverani Franco Banfi
Gloria Giménez Graham Osborne Jane Fulton Alt
Jim Stimson Kiran Ambwani Klaus Jost
Ly Hoang Ng Mushfiqul Alam Oliver Lucanus Peter Wendt
Rhonson Long Robert Blakers Roland Smeets Stephen Weaver
Suha Derbent Uwe Skrzypczak Vijay Cavale Water Poon
Wim van Passel Xu Jinfang

(五十音、ABC順)